

活発に春需商戦展開

青雲クラウン
スプリングフェア

来場者とメーカーの連携模索



青雲クラウン株式会社(青雲英生社長、名古屋市中区)の「クラウンズスプリングフェア2026」は、2月5日に名古屋市中区千種の名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)で開催。新学期や新年度に向けた多彩な商材で会場を構成し、活発な商談を展開して盛り上げた。

当日は9時45分からオープニングセレモニーを行い、青雲社長が「今日のスプリングフェアには販売店3880社7500名の来場を予定している。出展メーカーは146社でこのうち新規出展社は11社。今回の社内テーマは『親友をつくる』とした。福沢諭吉の『人間交際』には、親しい友を大切にするだけでなく、新しい友をつくる

ことが重要という意味がある。既存の取引先との関係を深めるとともに、新たなメーカーとの接点を広げていきたい。本日は146社の出展を通じて、販売店に新たなビジネスマッチングの機会を提供する。ITソリューションに加え、MROなど非文具・非IT分野の提案も行い、ビジネス領域の拡大につなげていきたい。また、ネコブースなど新しい切り口の商品提案も用意した。会場は各ゾーンに分かれており、是非とも多くのブースを回ってもらい、活発な商談の場としていただきたい」と挨拶。

出展社を代表してL.I.H I.T.L.A.B. 田中宏社長が「青雲クラウンは昨年150周年を迎えられたが、青雲社長のお人柄の良さと各位に対する感謝の気持ちが満ち溢れていた。こ

取りにチャレンジできる「チェック・ザ・スタンプリー」。「SNSフォロワー」も実施した。また、会場内で「Microsoft 365 Copilot」セミナーを開催した。

さらに、お菓子のつかみ取りにチャレンジできる「チェック・ザ・スタンプリー」も実施した。また、会場内で「Microsoft 365 Copilot」セミナーを開催した。

34社(うち初出展13社)が出展、新入学や夏向けのシール関連商材やミニチュア、アートイなどのトレンド商材など、幅広い商品を展開。

いた仕様を実現した。本体軸は日本の金属加工技術で駆使し、1本の金軸から削り出したアルミのテレビCMで有名な「インク」は、開発に7年かかった最新油性インクを採用し、インク色は黒の中に若干青みを感じる黒墨色を搭載。中芯は、社内専用門のトレーニングを積んだマイスター制度の認定を受けた3人のスタッフが1本1本手作りで生産している。金属製ボディでありながらインクの残量が見えるボディと中芯は、1966年に発売、「みえるみえる」のテレビCMで有名になった技術を継承している。

からインクの残量が見えるボディと中芯は、1966年に発売、「みえるみえる」のテレビCMで有名になった技術を継承している。購入後は10年間の保証と、新たな専用芯を発売した際に、無償で1本提供されるサービス(プレミアム)のトレーニングの認定を受けた3人のスタッフが1本1本手作りで生産している。金属製ボディでありながらインクの残量が見えるボディと中芯は、1966年に発売、「みえるみえる」のテレビCMで有名になった技術を継承している。

最新トレンドに対応

日販・中三 過去最大の134社が出展

日本出版販売株式会社(富樫建社長、東京都)とグループ会社の中三エス・ティ株式会社(長豊光社長、東京都)は、1月16日、東京



賑わう商談会の会場

京都市東区の東京都立産業貿易センター台東館で、文具の共同商談会「Discover New Items 2026 Spring」を開催、取引書店・文具店など500人が来場。終日、活発な商談が行われた。

開会式で、日販・中山淳一専務は「出版物では厳しい状況が続く中、昨年12月単月の書籍ジャンルの店頭売上は前年並みとなり、わずかながら持ち直しの兆しが見られた。一方、文具では、昨年12月単月の店頭

コクヨ株式会社(黒田英邦社長、大阪市)は、昨年10月に創業120周年を迎えたことを機に、コーポレートメッセージとして「好奇心を人生に」を設定し、ロゴを含むコーポレートアイデンティティを刷新したが、それに伴い日本の空の玄関口・羽田にあるコクヨの直営店「KOKUYO ODORS」(コクヨドアーズ)も3周年を節目

に、これまで以上に「コクヨのドア」として世界に魅力を発信する場所となる意図を込めて、シンボルマークや外装、内装のイメージを刷新した。「KOKUYO ODORS」

と経験を結集したブランド「THE ZEBRA」を立ち上げた。その第一弾として、日本メーカーならではの視点で書き心地を追求し、「HAMON」を開発。同社のエンジニアリングチップにより、書き始めから滑らかにスムーズな書き心地と、細部にまでこだわり抜

「今年最初の歩こう会である。賑やかに歓談して、会員と特別会員の親睦を深めたいし、今後とも組合運営に理解と協力を願っていた」と挨拶、北越紙販売・末廣清営業部長が乾杯の音頭をとって開宴、句のふぐ料理を堪能した。

当日は、15人が参加。阪堺線・恵美須町駅より住吉大社に向かい、新春の参拝を行った。

最後は西村友秀氏(銀鳥産業)が「他業界の人に末星会の活動を紹介すると、羨ましがられる。末水く継続することを期待している」と閉会挨拶して閉じた。

コミュニティサイトを開設

〇:シヤチハタ

シヤチハタ株式会社(舟橋正剛社長、名古屋市中区)は、ユーザーとともに新たな価値を届ける商品を生み出し、その価値を社会に広めていく仕組みをつくることを目指したファンコミュニティサイト「Shachihata with」を開設している。



主なコンテンツは、「シヤチハタ検定チャレンジ」(シヤチハタや商品に関する豆知識クイズを出題)「ユーザーアンケート」(ユーザーの要望を募集)「掲示板」(ユーザー同士で商品の使い方やアイデアを共有できる交流の場)などで構成。

そのほか、新商品やキャンペーンなどの情報やシヤチハタヒストリーなど、シヤチハタを「もっと」知ってもらうコンテンツを随時配信している。

書くこと中心にコンテンツ配信 〇:マークス

株式会社マークス(高城雄也社長、東京都)は、自社の情報発信を強化するオンラインメディア「MARKS magazine」をスタートした。

そのほか、新商品やキャンペーンなどの情報やシヤチハタヒストリーなど、シヤチハタを「もっと」知ってもらうコンテンツを随時配信している。

ゼブラ株式会社(石川太郎社長、東京都)は、同社史上最も高級な価格帯(本体価格5万9400円)の国産油性ボールペン「HAMON(ハモン)」を3月4日に発売した。

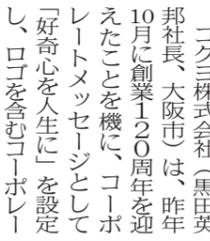
発売前には高級筆記具人気の火付け役となったユーザーバー・シーサーを起用したプロモーションを展開、話題を集めた。ナガサワ文具センターでは発売

「HAMON」を開発。同社のエンジニアリングチップにより、書き始めから滑らかにスムーズな書き心地と、細部にまでこだわり抜

当日は、15人が参加。阪堺線・恵美須町駅より住吉大社に向かい、新春の参拝を行った。

店舗イメージ刷新

3周年のコクヨドアーズ



コクヨ株式会社(黒田英邦社長、大阪市)は、昨年10月に創業120周年を迎えたことを機に、コーポレートメッセージとして「好奇心を人生に」を設定し、ロゴを含むコーポレートアイデンティティを刷新したが、それに伴い日本の空の玄関口・羽田にあるコクヨの直営店「KOKUYO ODORS」(コクヨドアーズ)も3周年を節目

に、これまで以上に「コクヨのドア」として世界に魅力を発信する場所となる意図を込めて、シンボルマークや外装、内装のイメージを刷新した。「KOKUYO ODORS」

と経験を結集したブランド「THE ZEBRA」を立ち上げた。その第一弾として、日本メーカーならではの視点で書き心地を追求し、「HAMON」を開発。同社のエンジニアリングチップにより、書き始めから滑らかにスムーズな書き心地と、細部にまでこだわり抜

当日は、15人が参加。阪堺線・恵美須町駅より住吉大社に向かい、新春の参拝を行った。

最後は西村友秀氏(銀鳥産業)が「他業界の人に末星会の活動を紹介すると、羨ましがられる。末水く継続することを期待している」と閉会挨拶して閉じた。

当日は、15人が参加。阪堺線・恵美須町駅より住吉大社に向かい、新春の参拝を行った。

ゼブラ史上最高額

高級ボールペンを発売

ゼブラ株式会社(石川太郎社長、東京都)は、同社史上最も高級な価格帯(本体価格5万9400円)の国産油性ボールペン「HAMON(ハモン)」を3月4日に発売した。

発売前には高級筆記具人気の火付け役となったユーザーバー・シーサーを起用したプロモーションを展開、話題を集めた。ナガサワ文具センターでは発売

「HAMON」を開発。同社のエンジニアリングチップにより、書き始めから滑らかにスムーズな書き心地と、細部にまでこだわり抜

当日は、15人が参加。阪堺線・恵美須町駅より住吉大社に向かい、新春の参拝を行った。

最後は西村友秀氏(銀鳥産業)が「他業界の人に末星会の活動を紹介すると、羨ましがられる。末水く継続することを期待している」と閉会挨拶して閉じた。

当日は、15人が参加。阪堺線・恵美須町駅より住吉大社に向かい、新春の参拝を行った。

キングジムが

統合報告書発行

株式会社キングジム(木村美代子社長、東京都)は、昨年12月25日に「統合報告書2025」を発行した。

報告書は、株主・投資家をはじめとするステークホルダーに向けて、中長期的な企業価値向上に向けた取り組みを伝えることを目的としている。

今回の統合報告書では、第11次中期経営計画の取り組みを軸に、グループ各社

2月例会開く

〇:末星会

京阪神を中心に後継者で組織する末星会は、2月12日午後6時30分から大阪・東心斎橋の「七ふく神」で13人が出席して2月例会を

をほしめとするステークホルダーに向けて、中長期的な企業価値向上に向けた取り組みを伝えることを目的としている。

今回の統合報告書では、第11次中期経営計画の取り組みを軸に、グループ各社

リラックマの

アニメが放送

〇:サンエックス

サンエックス株式会社(千田洋史社長、東京都)の人気キャラクター「リラックマ」のアニメ「リラックマ〜ゆるり夢の旅〜」が、4月4日朝9時25分からTBSで放送開始になる。

本作は、ナレーションを主題歌アーティストの幾多りらさんが担当する。

今回の統合報告書では、第11次中期経営計画の取り組みを軸に、グループ各社

今回の統合報告書では、第11次中期経営計画の取り組みを軸に、グループ各社